

令和3年度 へき地における医師確保策について

資料5-3

事業名	事業内容	令和3年度実施計画案
1 自治医科大学卒業医師の派遣	自治医科大学卒業医師を、医師確保が困難なへき地の公立医療機関に派遣する。	・へき地町村派遣 8人 ・都立病院等研修 13人
2 へき地勤務医師等確保事業	へき地勤務医師等派遣計画に基づき、都内大学病院等(事業協力医療機関)から医師及び歯科医師をへき地の公立医療機関へ定期的に派遣する。	・事業協力医療機関 10病院 派遣人数(医師・歯科医師) 16人
3 東京都地域医療支援ドクター事業	地域医療の支援に意欲を持つ医師経験5年以上の医師を都職員として採用し、「東京都地域医療支援ドクター」として、多摩・島しょ地域の医師不足が深刻な市町村公立病院等に一定期間派遣する。	・支援勤務 6名、研修 5名、 募集(令和4年度採用) 若干名
4 東京都地域医療医師奨学金(特別貸与奨学金)	医師確保が困難な、小児医療・周産期医療・救急医療・へき地医療に将来医師として従事する意思がある学生に、奨学金を貸与する。	・特別貸与奨学金新規被貸与者 25名(予定)
5 市町村公立病院等医師派遣事業	へき地の公立病院等に派遣される医師に対するインセンティブを付与するため、へき地町村等が派遣された医師に支給する医師派遣手当に対して、補助金を交付する。	・予算額 41,800千円(大島町、新島村、神津島村、三宅村、八丈町、奥多摩町)
6 へき地専門医療確保事業	島しょ町村内では確保することが困難な診療科において、専門医師等を確保し定期的に診療を実施する場合に、その経費を補助する。	・予算額 67,114千円(全へき地町村)